

【正誤表】

「Motionnet® センターLSI G9001A 取扱説明書」(TA600156-JP0/1) を始めとする Motionnet®製品の資料に誤りがありました。下記のとおり、お詫びして訂正いたします。

－ 記 －

頁	TA600156-JP0/1 訂正箇所	誤	正
78	6.2.5.1. I/O 通信時間	この通信ライン上の安定確認時間は、最長値 3.7 us を目安としており、送信後と応答後に各 3.7 us で、合計 7.4 us です。 サイクル時間の計算式では、この時間も含まれていません。実際の I/O 通信時間は、安定確認時間を最長値としていることから計算から求められた値よりも短くなる可能性があります。	この通信ライン上の安定確認時間は、最短 K μs を目安としており、送信後と応答後に各 K μs で、合計 2 × K μs です。 I/O 通信時間の計算式では、この時間も含まれていません。実際の I/O 通信時間は、安定確認時間を最短としていることから計算から求められた値よりも長くなる可能性があります。 補足) 安定確認時間 (Dwell Time) は、伝送速度の設定によって決まる通信レート係数「K」が影響いたします。ゆえに「3.7 μs」を「K μs」に読み替えてください。「7.4 μs」も「2 × K μs」に読み替えてください。これは Motionnet®製品の資料 (取扱説明書を含む) 全てにおいて共通です。
78	6.2.5.1. I/O 通信時間	$\begin{aligned} \text{I/O 通信時間} [\mu\text{s}] &= (\text{I/O 通信時間}) \times N \\ &= ((7.7 \times N) + 7.4) \times N \end{aligned}$	$\begin{aligned} \text{I/O 通信時間} [\mu\text{s}] &= (\text{I/O 通信時間}) \times N \\ &= ((7.7 \times K) + 2 \times K) \times N \end{aligned}$ 補足) 伝送速度が 20 Mbps に設定された I/O 通信時間は、9.7 μs (min.) / 局 (4 byte) です。 ゆえに各「15.1 μs / 局」も読み替えてください。
79	6.2.5.2. データ通信時間	また、計算式には通信ライン上の安定確認時間、最長値 7.4 us も含まれています。	また、計算式には通信ライン上の安定確認時間、最短 2 × K μs も含まれています。 補足) 伝送速度が 20 Mbps に設定されたデータ通信時間は、163.9 μs (min.) / 局 (256 byte) です。 ゆえに各「169.3 μs / 局」も読み替えてください。

以上。